

平成26年12月12日

平成26年度 大阪府立北千里高等学校第2回学校協議会（概要）

- 【実施日時】 平成26年12月12日（金）
生徒との懇談会 14時35分～15時25分
学校協議会 15時40分～16時40分
- 【実施場所】 社会科教室
- 【出席委員】 6人中の5人が出席

※今回の学校協議会は、協議会に先立ち、学校協議会委員と生徒との懇談会が実施された。
懇談会の前半は生徒会執行部生徒6人と、後半は部活動代表生徒8人が出席した。

【協議概要】

（1）生徒との懇談会について（感想）

- ・今日は北千里高校の生徒の優秀な側面を見せていただいた。
- ・優秀な生徒には困難にあたった時にそれをブレイクスルーする「したたかさ」「粘り強さ」が必要。高校生が失敗から学ぶ「しくみ」を作ることが必要である。
- ・優秀な生徒がリーダーとなって、周囲の子を巻き込んで高めあって欲しい。それを大人がどう手伝うかが求められている。
- ・楽しかった。真面目だが折れない強さを感じる。自分たちだけのコミュニティにとどまらず世界を広げてほしい。

（2）本年度学校経営計画の進捗状況について

- ・校長より、学校経営計画に基づき、現在までの諸活動、進捗状況の報告

（3）学校教育自己診断について

- ・教頭より、例年通り実施。年末から年始にかけ集計を行うことの報告

（4）保護者からの意見提供について

- ・教頭より、意見箱への意見はなかったことの報告

（5）質疑・意見交換及び提言

- ・授業アンケートの生徒の生の声について、勉強になる部分、どきっとする部分がある。こういう声を聞いて先生方が向上していくのだと感じた。
- ・授業公開でも授業アンケートでも悩み始めるとどんどん悩んでいく先生もいる。どうやって改善すればよいか分からない場合がある。そこを助けるシステムが必要。
- ・（校長より）授業見学について、教員にはベストパフォーマンスを見せてほしいと思っている。事前に予定を聞いてから実施している。
- ・授業の改善について、教材づくりなどに取り組むと元気が出る。どうやったら改善するか悩むばかりでなく、何かそういった取り組みが必要。
- ・生徒の生の声を聴きながら、先生方は向上して行くことがよくわかった。
- ・先生方のチーム力が大切である。同じ志を持って同じ方向を向いていくことでモチベーションが上がる。生徒はシビアに見ている。
- ・授業アンケートの記述について、民間であれば、このように親切には教えてくれない。先生方には、生徒からの情報発信を大切にして、マイナスを減らしプラスを増やして、チームで、生徒とともに課題に取り組んでほしい。

（6）その他

- ・授業改善に向け、IT化にぜひ早く取り組むことが必要ではないか。アカデミック・ディスカウト等を活用し、北千里で一番に取り組むことはできないか。

（7）次回開催の日程について

昨年度は3月の卒業式の午後に実施。同じ時期で調整する。